

平成19年度 事務事業評価表	担当	産業環境部 観光課	内線等	1212
事務事業名	観光道路維持管理事業		事業コード	4. 維持管理事業
根拠法令等	蒲郡市観光施設の設置及び管理に関する条例		B 条例	

総合計画での位置付け

基本目標	5. にぎわいと活力あふれるまちづくり	施策名	観光
------	---------------------	-----	----

事務事業の内容

対象（受益者）	市民及び観光客のために
手 段	観光道路を維持管理し
想定する成果	地域の観光振興をはかる

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
観光道路	31路線 13.28km	31路線 13.28km	31路線 13.28km
道路維持管理費	2,491,075円	2,374,000円	2,400,000円
道路整備工事費	1,243,200円	1,503,600円	1,200,000円
観光入込客数	7,140,172人	7,146,079人	7,300,000人

成果指標

成果指標名	観光客一人当たりの道路維持管理費	観光客一人当たりの道路整備工事費
成果指標の説明	道路維持管理費 / 観光入込客数	道路整備工事費 / 観光入込客数

事業の進捗状況 ( 一般 会計 ) (単位：千円)

		平成18年度決算（実績）				平成19年度決算（実績）				平成20年度予算（計画）			
成果指標		0.35円				0.33円				0.33円			
成果指標		0.17円				0.21円				0.16円			
事業費	事業費	3,734				3,877				3,600			
	人件費	5,449				5,467				5,492			
	(人数)	正規	0.7	非常勤	0.0	正規	0.7	非常勤	0.0	正規	0.7	非常勤	0.0
	合計	9,183				9,344				9,092			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	9,183				9,344				9,092			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	各観光地区の道路についての確な維持管理が行われており観光客の利便をはかっている。
経済効率性	1	1	2	2	市内の道路については、それぞれの所管課で維持管理事務を行っており経済効率性が悪い。
事務効率性	3	3	2	2	市内観光地域及び道路維持管理業者と密接に連絡をとり、迅速、綿密な事務を行うことができた。
必要性	3	3	2	3	観光地区には是非必要である。年間を通して外部委託した場合はかえって割高になってしまう。
小計	9	9	8	9	
施策への貢献度	3	2	2	2	観光交流立市においては観光地区の道路維持管理は必要である。
合計	12	11	10	11	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	市道の基準に満たない道路など観光地周辺の道路維持管理が中心の事業だが、別々に管理を行っている道路管理各課の事業の一本化が課題である。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
観光道路周辺の樹木剪定、草刈について緊急を要さないものについてはなるべく周辺の土地所有者に剪定、草刈をお願いしていき、維持管理費用節減につとめる。
上記改善点の実施状況
剪定草刈をお願いした周辺土地所有者のうち一部が自主的に草刈を行ってくれたため、維持管理費用の削減ができた。

今後さらに改善すべき点

節約できた維持管理費用の一部で、草刈の年間の実施回数を増やし、観光地区のいっそうの美化につとめる。
---

平成21年度予算に反映する項目

--

今後の方向性

現状維持
------

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

